若　樹

杉並区立東田中学校

一唱懸命　～声春を響かせろ！～　校長　坂本　聖二

１０月２１日（土）に杉並公会堂で合唱コンクールを実施しました。４年ぶりにコロナウイルスによる制限を設けないで実施することができ、当日は土曜日ということもあり多くの来賓や保護者の皆様にご来場いただきました。

「一唱懸命　～声春を響かせろ！～」は今回の合唱コンクールのスローガンです。１０月第一週から本格的な練習が始まり、当日までの３週間、校内に生徒たちの歌声が響き渡っていました。私も時間の許す限り体育館での練習の様子を見に行きましたが、どのクラスも実行委員、指揮者、伴奏者、パートリーダーを中心に練習に取り組んでおり、日に日に上達していく様子がはっきりとわかりました。また、同時にその様子から今年の合唱コンクールが大成功で終わることを確信していました。

そして迎えた本番、生徒以外の来賓、保護者合わせた延べ来場者数５１９名という大観衆を前に、どのクラスも堂々と声春を響かせてくれました。私自身今まで幾度となく合唱コンクールを経験してきましたが、これほどレベルの高い合唱コンクールは初めてではないかと感じています。どの学年もその学年らしさが良く出ており、すべてのクラスの合唱がどこに出しても恥ずかしくない素晴らしいものでした。特に３年生は思わず「さすが！」と言いたくなるような素晴らしい歌声で、心から「格好いいな」と思えるような合唱でした。１、２年生もきっと３年生の合唱を聴いて、「来年は自分たちもやるぞ！」と思ってくれたはずです。

今回の合唱コンクールは、事前に確信していた通りの大成功で終わることができました。行事は本番のみではありません。事前の取組が成功の鍵を握っています。全校生徒が一丸となって取り組んだ結果が今回の大成功に繋がりました。下の表は生徒アンケートの結果です。参考までに昨年の結果も載せておきます。この結果から生徒たちの取組の様子を伺い知ることができると思います。

ご来場いただいたご来賓や保護者の皆様誠にありがとうございました。生徒たちは日々頑張っています。今後とも東田中の教育へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

質問	昨年度	今年度
合唱コンクールの練習に主体的・意欲的に取り組んだ	4.47	**4.63**
実行委員・指揮者・伴奏者・パートリーダー等の役割分担や協力はうまくいっていた	4.29	**4.34**
合唱コンクールを通してクラスの団結力が高まった	4.28	**4.39**
合唱コンクールを終えて、満足感・達成感を得られた	4.21	**4.32**

※５段階評価の全校生徒平均値

合唱コンクール

実行委員会「合唱コンだより」最終号のアンケート結果から
「聴いていてどのクラスのどのようなところが印象に残りましたか。」のコメントを紹介します。

1A	迫力があり、同じ1年生としてすごいと思った。歌が元気な感じの歌で、それに合わせて、ボリュームを大きくしたり、強弱をしっかりつけていた。	2C	指揮者、伴奏者の息があっていた。ソプラノの声がしっかり聞こえていた。ハーモニーが綺麗だった。響きがすごかった。
1B	学級閉鎖だったにも関わらず、かなりの完成度だった。歌詞の意味が伝わるようにうまく歌えていたと思います。	3A	ホール全体に響き渡ってとてもきれいな音色だった。強弱も曲想に合わせて工夫されており、聴いていてとても感動した。
1C	男声と女声のバランスもハーモニーも綺麗で、胸をうたれました。また、聞きたいと思いました。サビ前のところで鳥肌が立ちました。	3B	それぞれのパートがバランスよく聞こえた。聞いていて気持ちよかった。力強く迫力があり、とても印象に残った。
2A	伴奏で海の波の音が上手に表現されていたり、合唱の声がぴったりで、パートごとの声の重なりがきれいだった。	3C	強弱や音のつながりがとてもきれいだった。よく変化するリズムにみんながついていっているところが印象に残った。
2B	サビの力強さ、声の厚さがすごかった。音を伸ばしたり切ったりするのが揃っていて、まとまりがあった。	3D	指揮と伴奏と歌がぴったり揃っているように感じた。強弱や歌の雰囲気をしっかり作っていて、すごく圧倒されたし、感動した。

お手伝いボランティア参加

【10月22日（日）東田中震災救援所訓練】お手伝い
３年
２年
１年
【10月22日（日）杉二小はっぴぃフェスティバル】お手伝い
２年　　　　　１年
【11月３日（金）秋の親子防災ウオークラリー】お手伝い
３年

ありがとう
ございました！